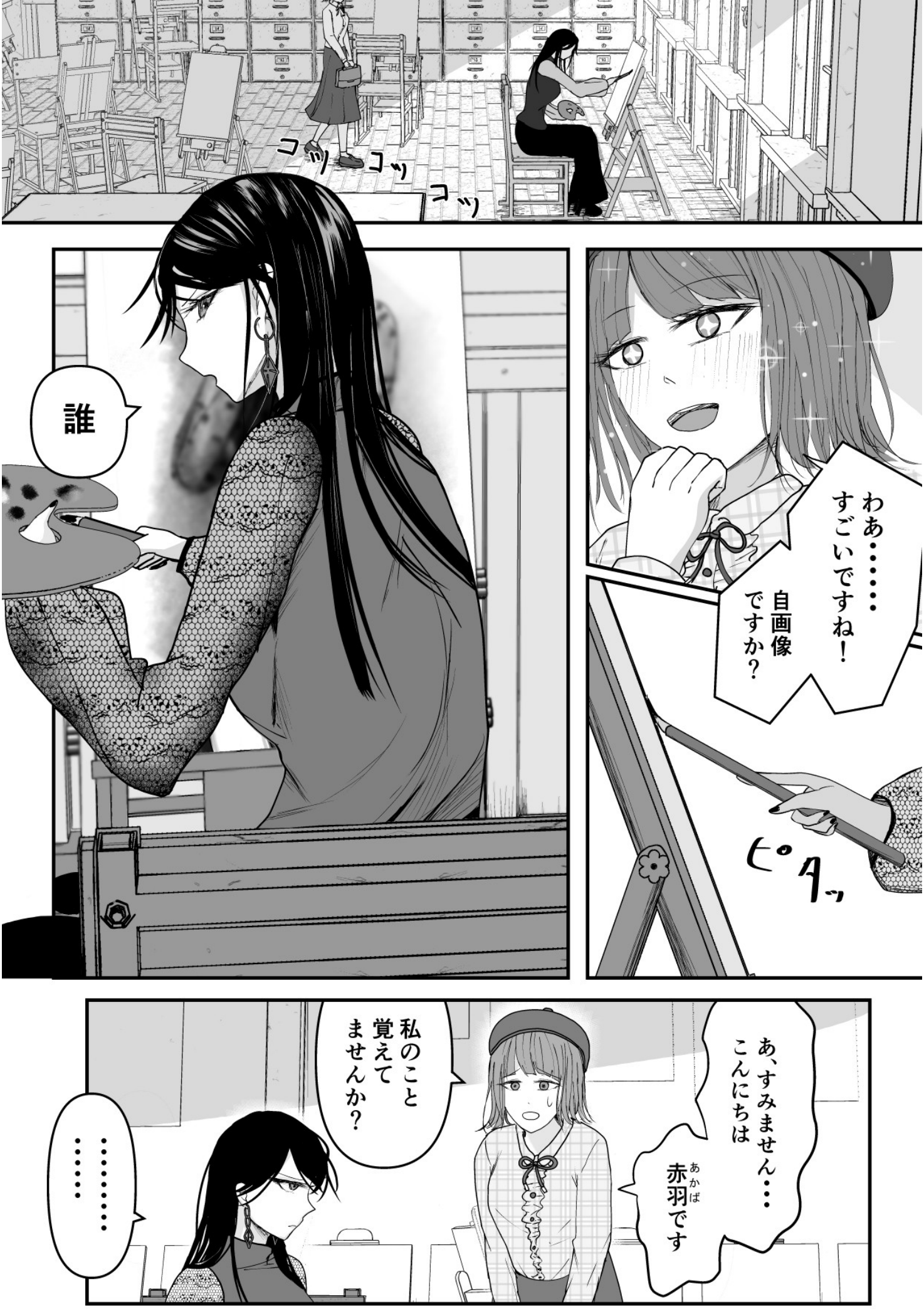
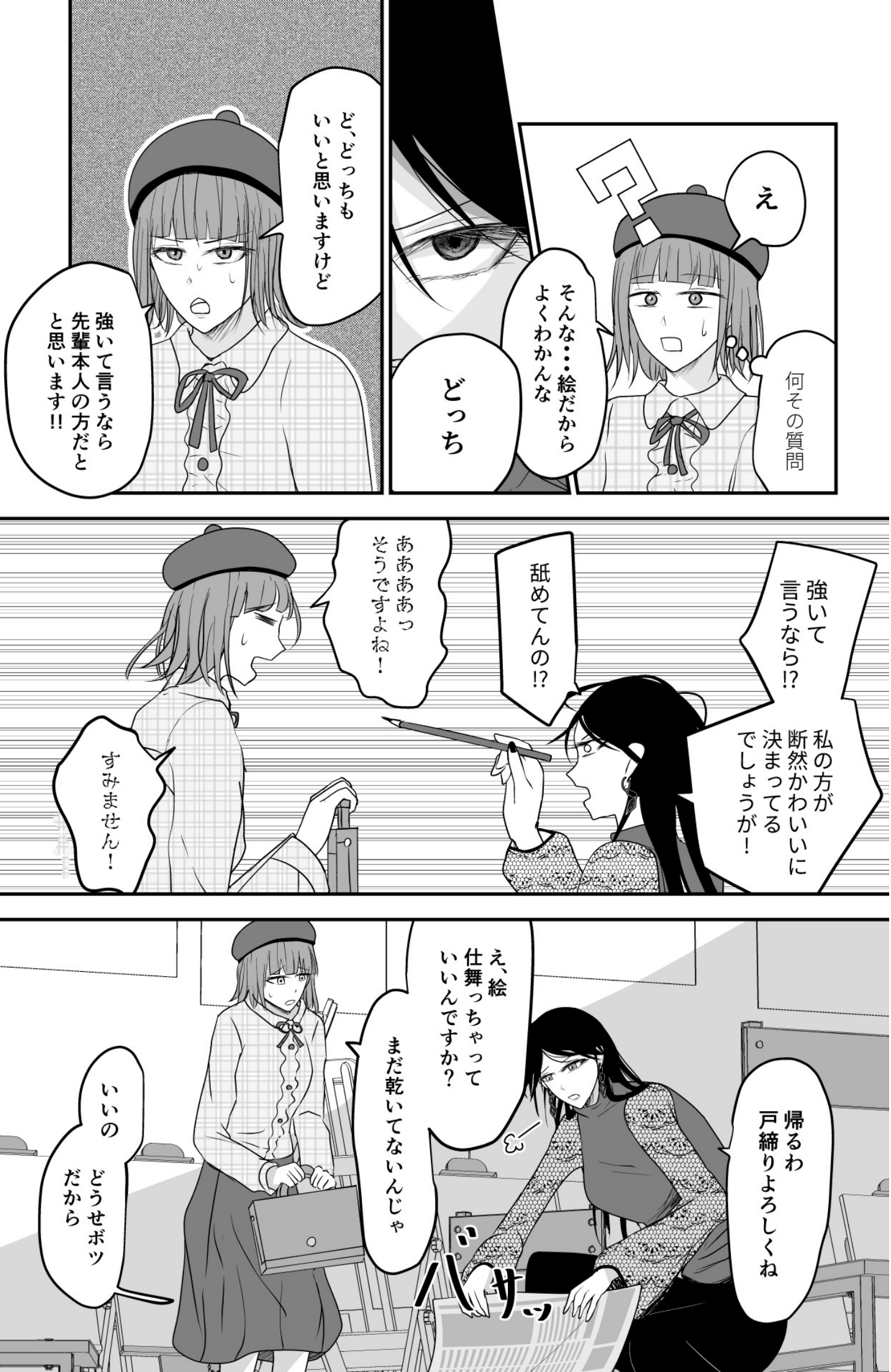
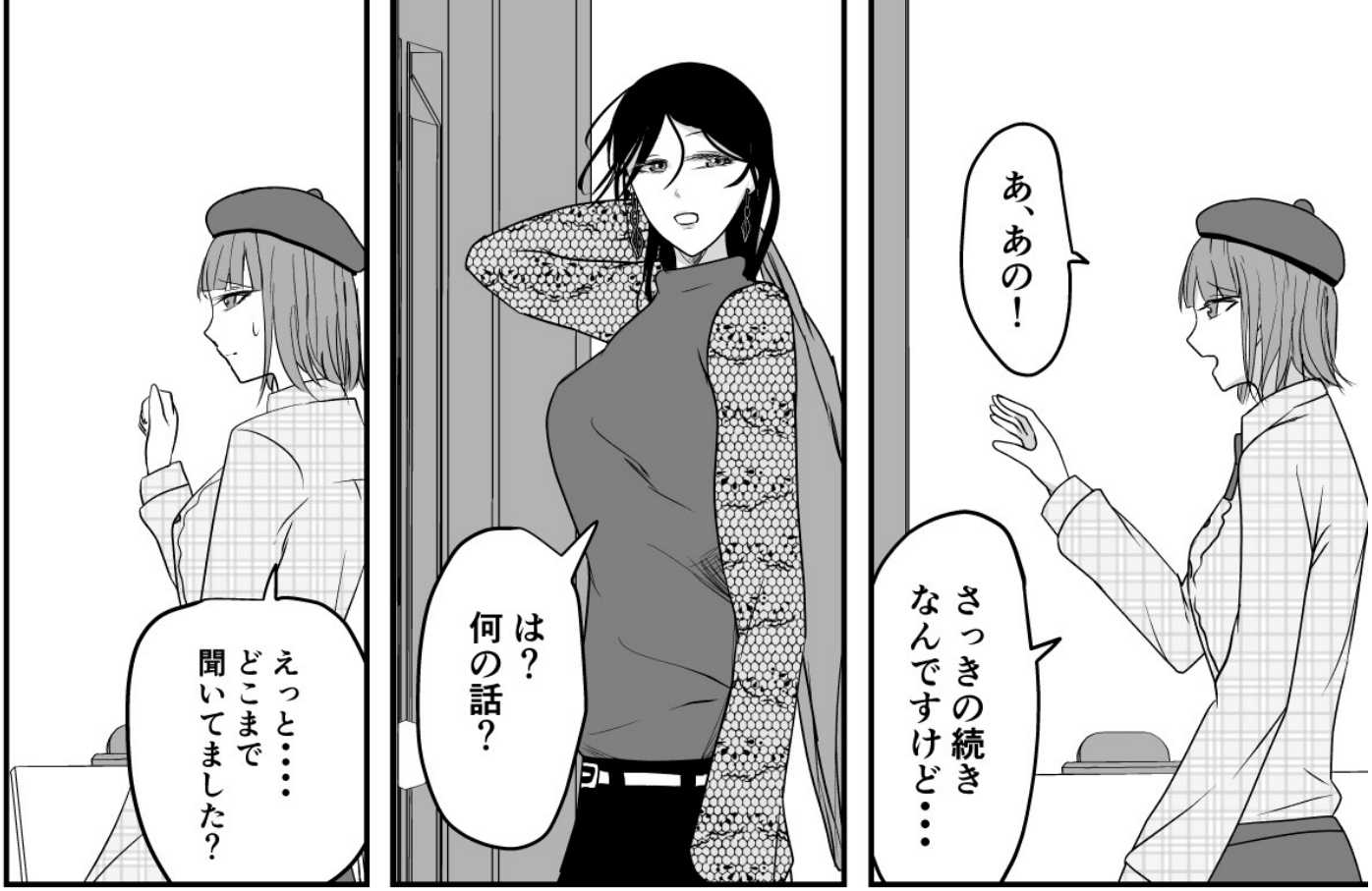
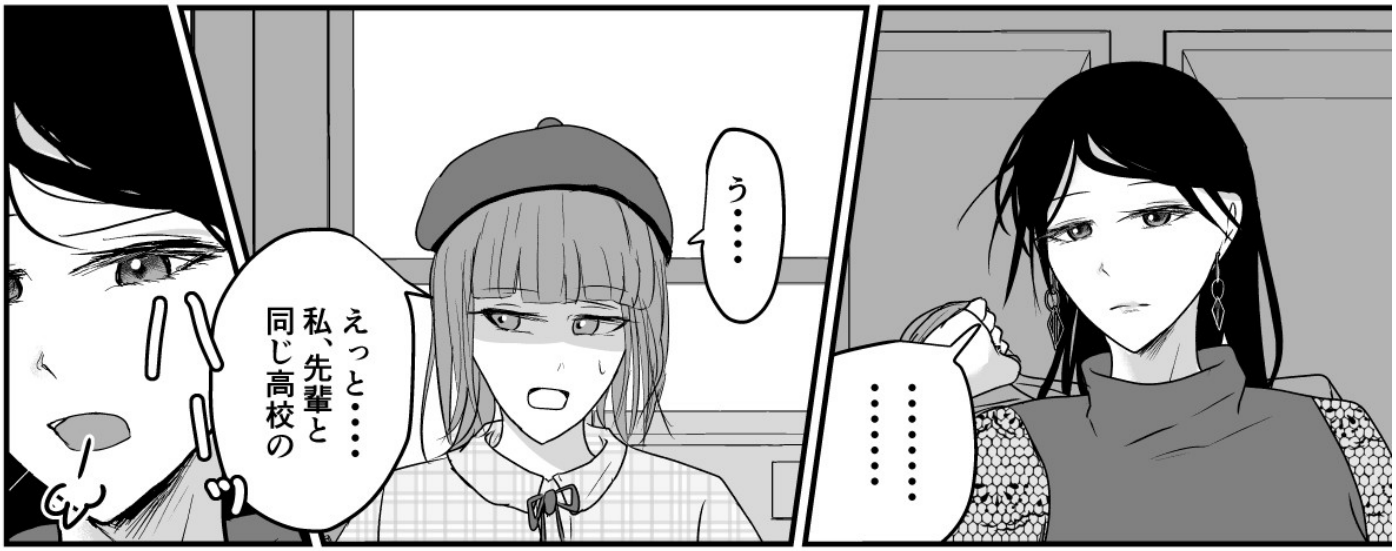

コッ コッ コッ
誰
わあ……
すごいですね！
自画像
ですか？
ピタッ
あ、すみません…
こんにちは
赤羽（あかば）です
私のこと
覚えて
ませんか？
……

覚えてない
ええっ…
私のことなんか
眼中にないですよね
ま、まあ…
そうですよね
ガーン
……
あの…
私、先輩と同じ
高校の美術部
だったんですけど

追っかけて
来たんです
カ～ン
結局先輩のこと
諦めきれなくて…
あの…迷惑かも
しれませんけど
先輩と一緒に
ここで
あ
ねえアンタ
コイツと私
どっちがかわいい？

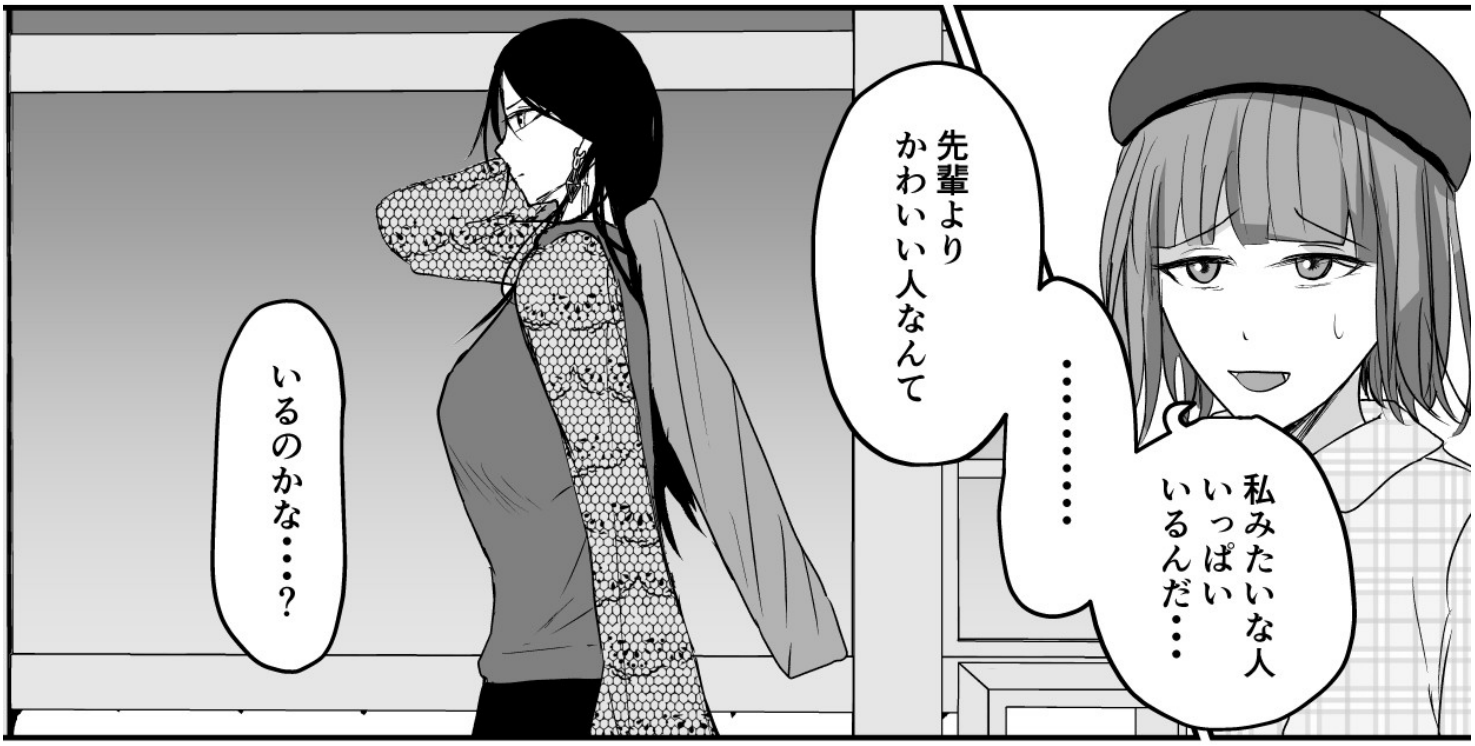

え
何その質問
そんな・・・絵だからよくわかんな
どっち
ど、どっちもいいと思いますけど
強いて言うなら先輩本人の方だと思います!!
強いて言うなら!?
私の方が断然かわいいに決まってるでしょうが!
舐めてんの!?
あああああっそうですよね!
すみません!
帰るわ戸締りよろしくね
え、絵仕舞っちゃっていいんですか?
まだ乾いてないんじゃ
いいのどうせボツだから
バサッ


あ、あの！
さっきの続き
なんですけど・・・
は？
何の話？
えっと・・・
どこまで
聞いてました？

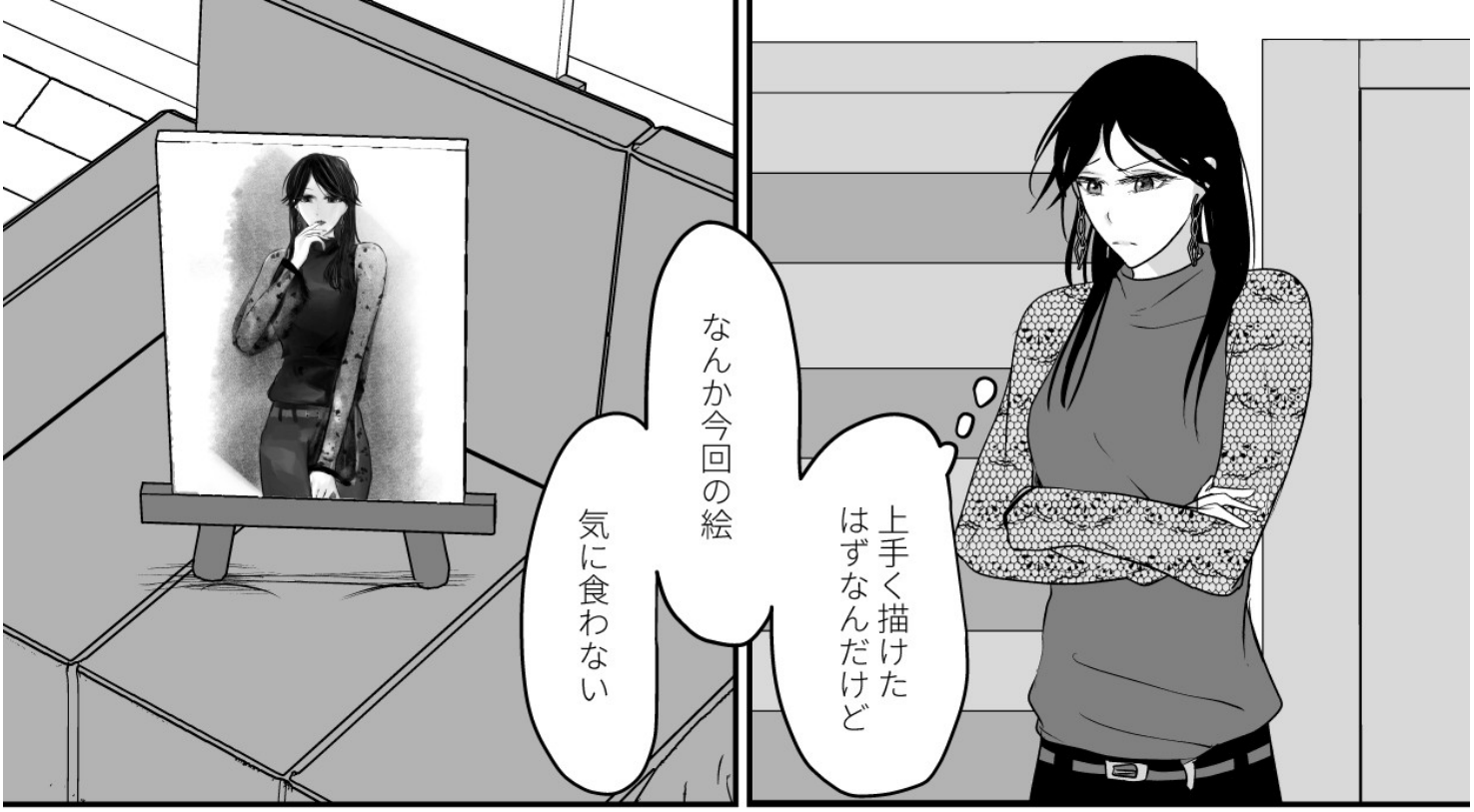

・・・・・・・
う・・・
えっと・・・
私、先輩と
同じ高校の

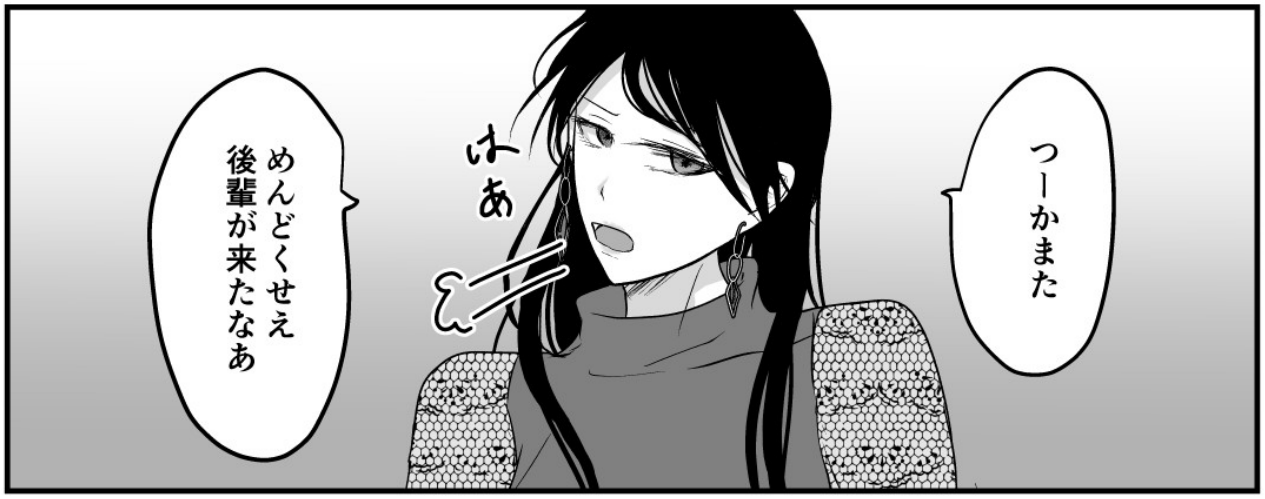
あーはいはい
昔告白して、
諦めきれずに追っかけて
きたってとこでしょ
もうそんな
奴ばっかで
うんざり

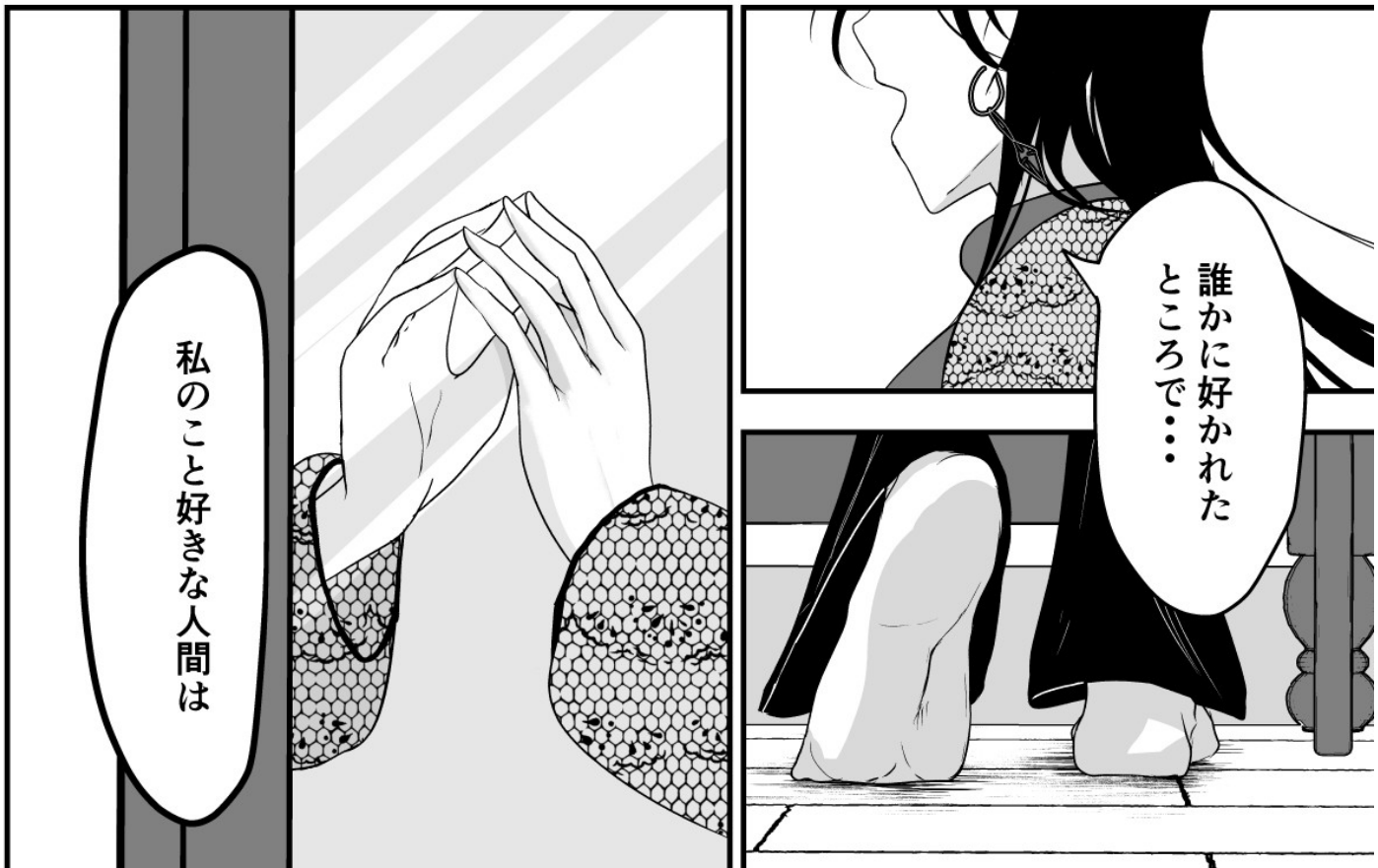
バタン
私、私より
かわいくない人に
興味ないから
じゃあね

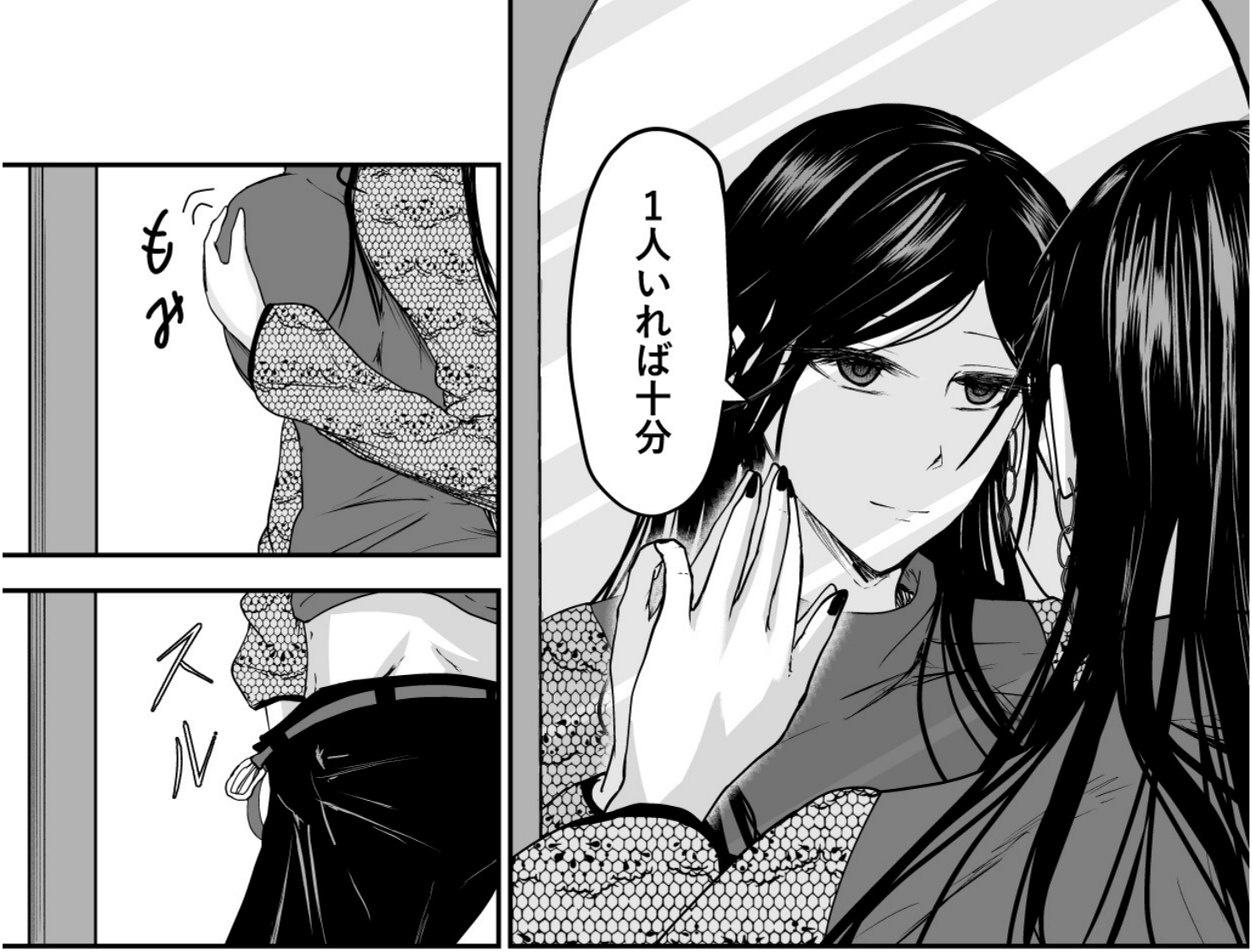

私みたいな人
いっぱい
いるんだ…
……
先輩より
かわいい人なんて
いるのかな…？

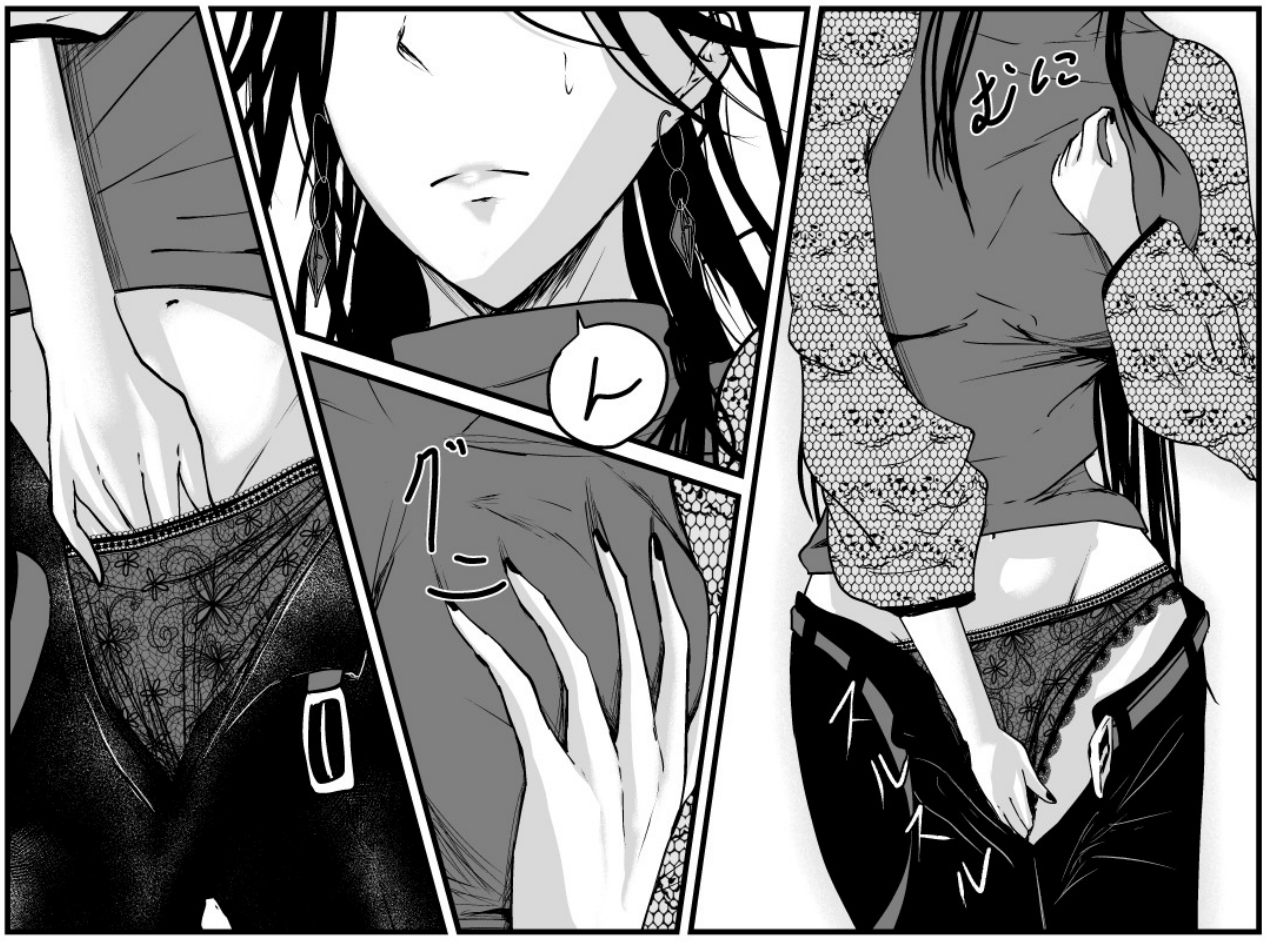
うーん


上手く描けたはずなんだけど
なんか今回の絵
気に食わない

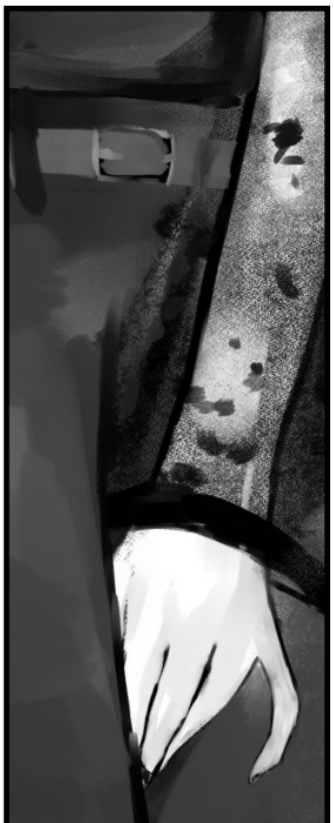

つーかまた
はあ
めんどくせえ後輩が来たなあ


誰かに好かれたところで・・・
私のこと好きな人間は


1人いれば十分
もみ
スル


むに
ムニュ
ト
グニ

ハァハァン
ぐにっ
フゥ
フゥ
フゥ
くにっ
くにっ



ア

アッ

……
……
……
……なんだよ
コッチ見んな
ブス

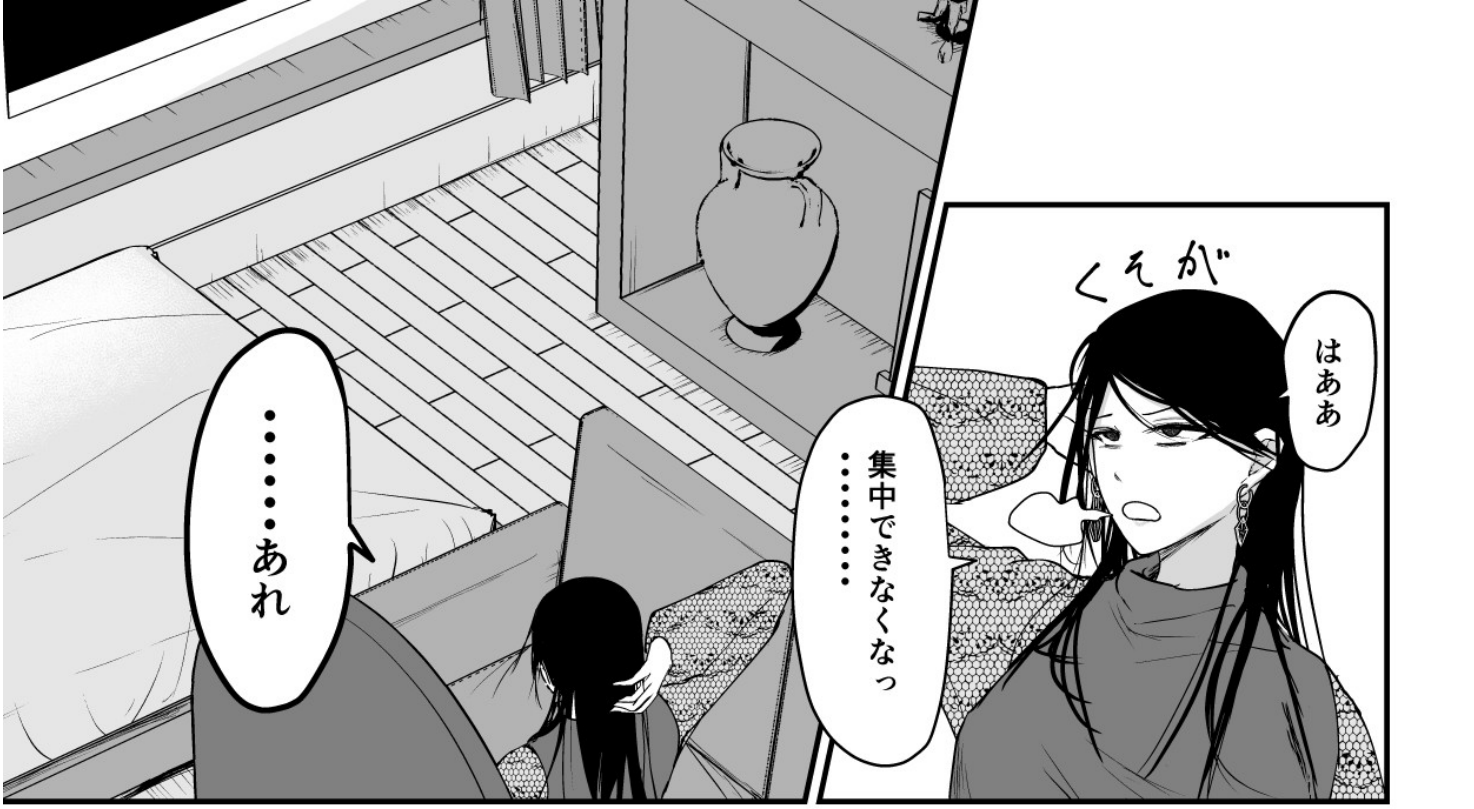
舐めんじゃ
ねえ！

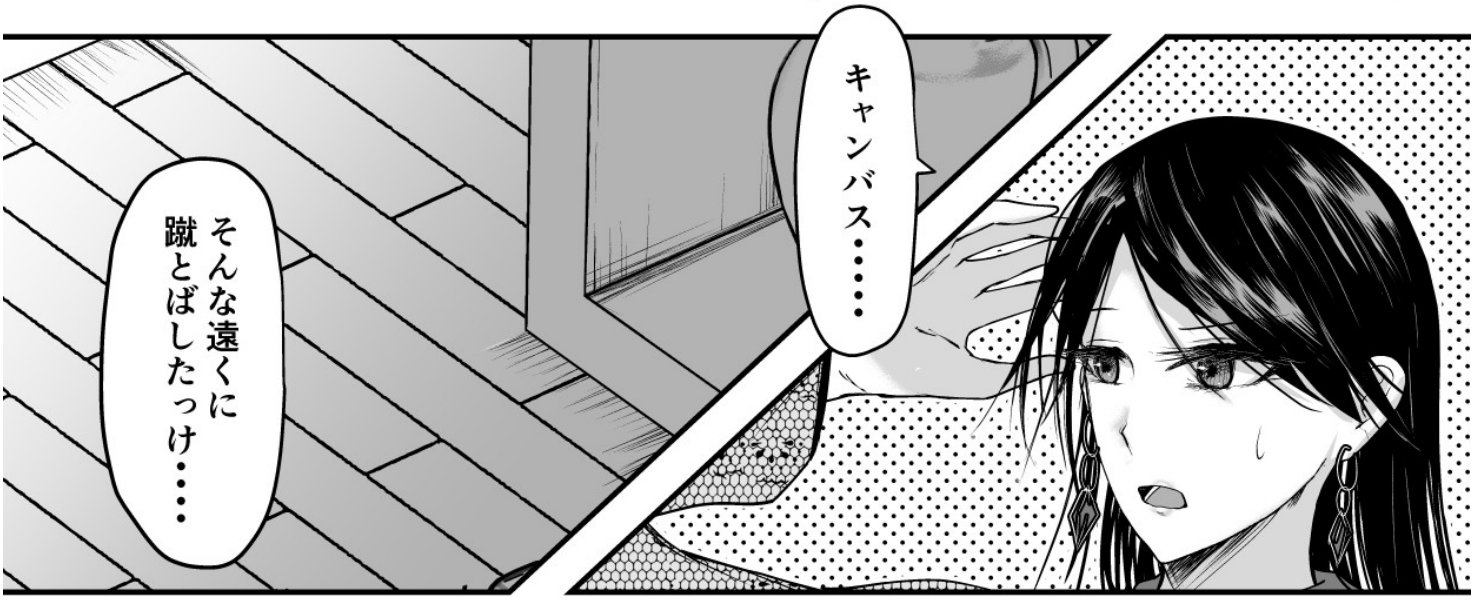
あー・・・
イライラする
あ

・・・あれ？
まあいいや

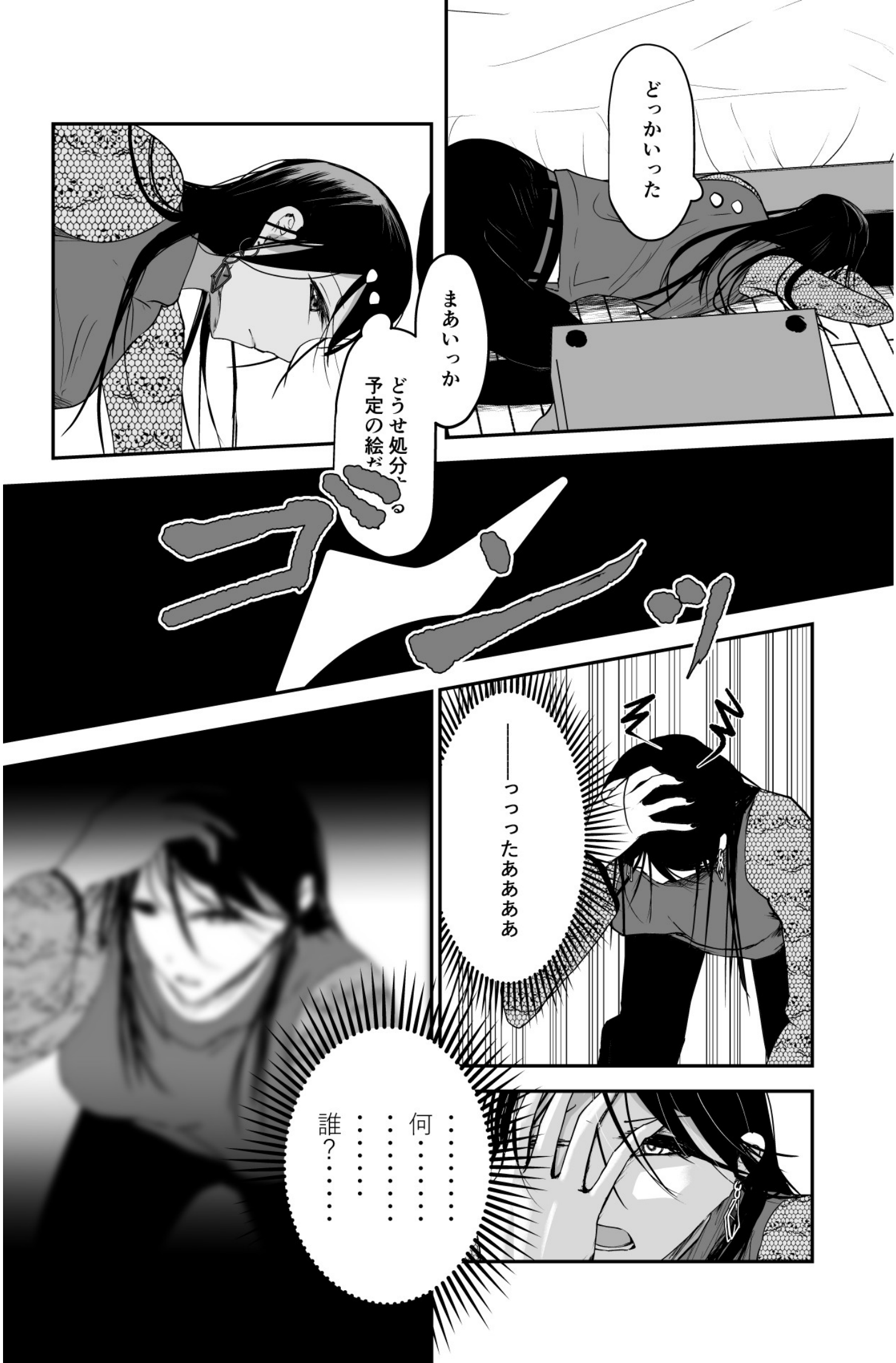
・・・・・・・・・・
もみ

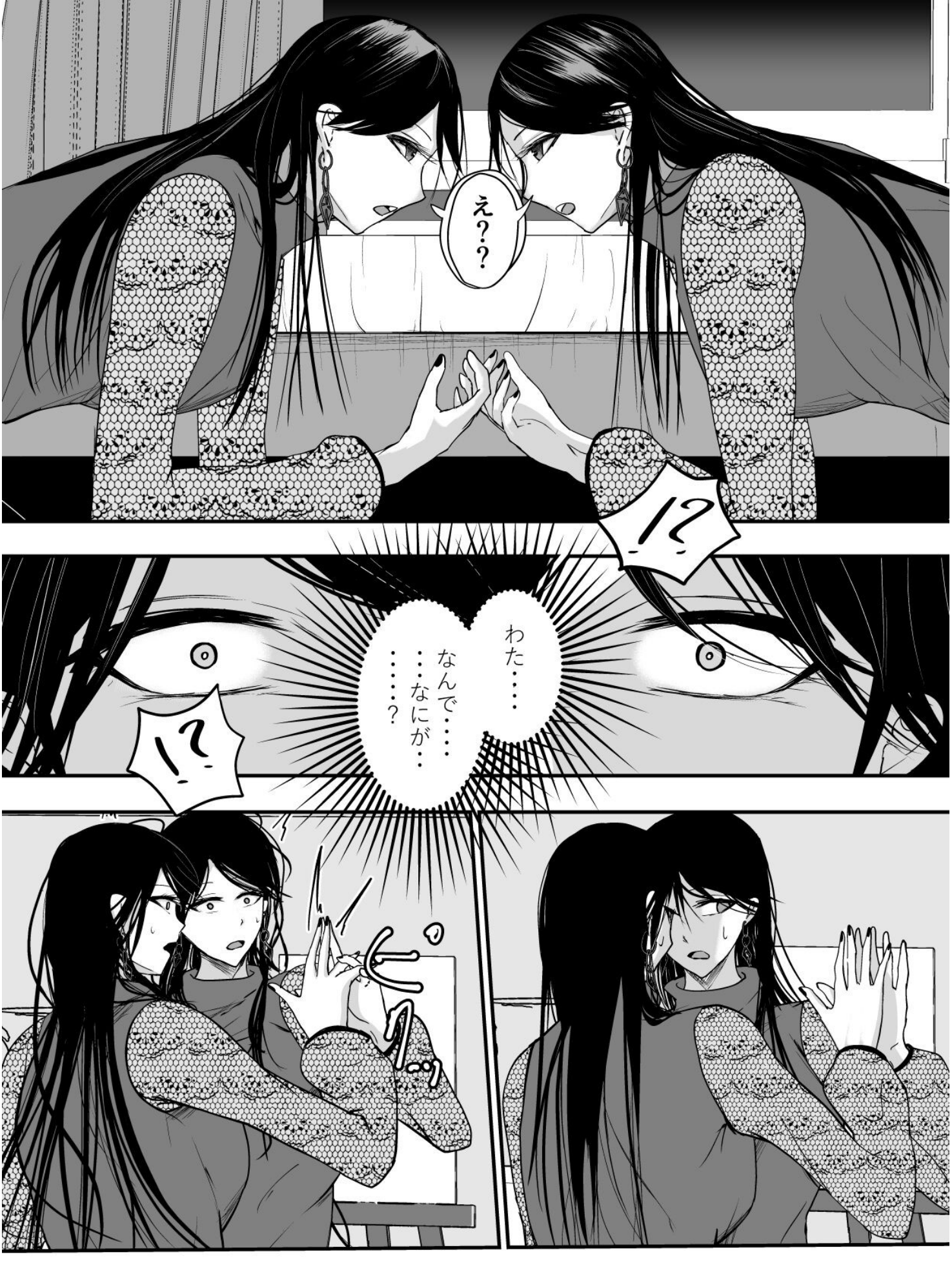
・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・

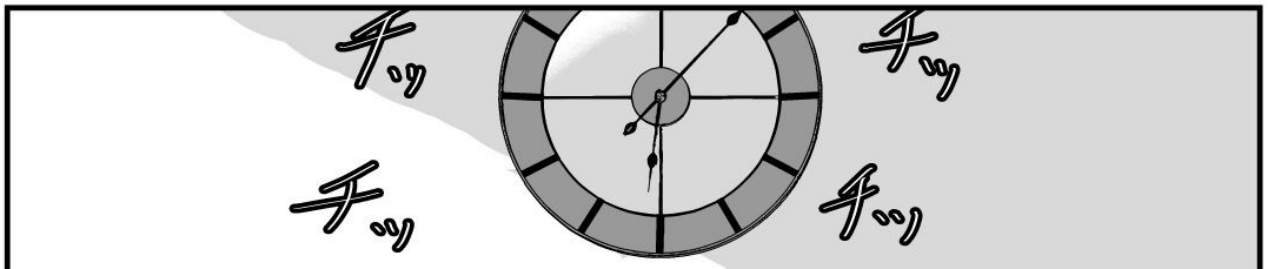

くそが
はああ
集中できなくなっ……
……あれ


キャンバス……
そんな遠くに蹴とばしたっけ……

ん――

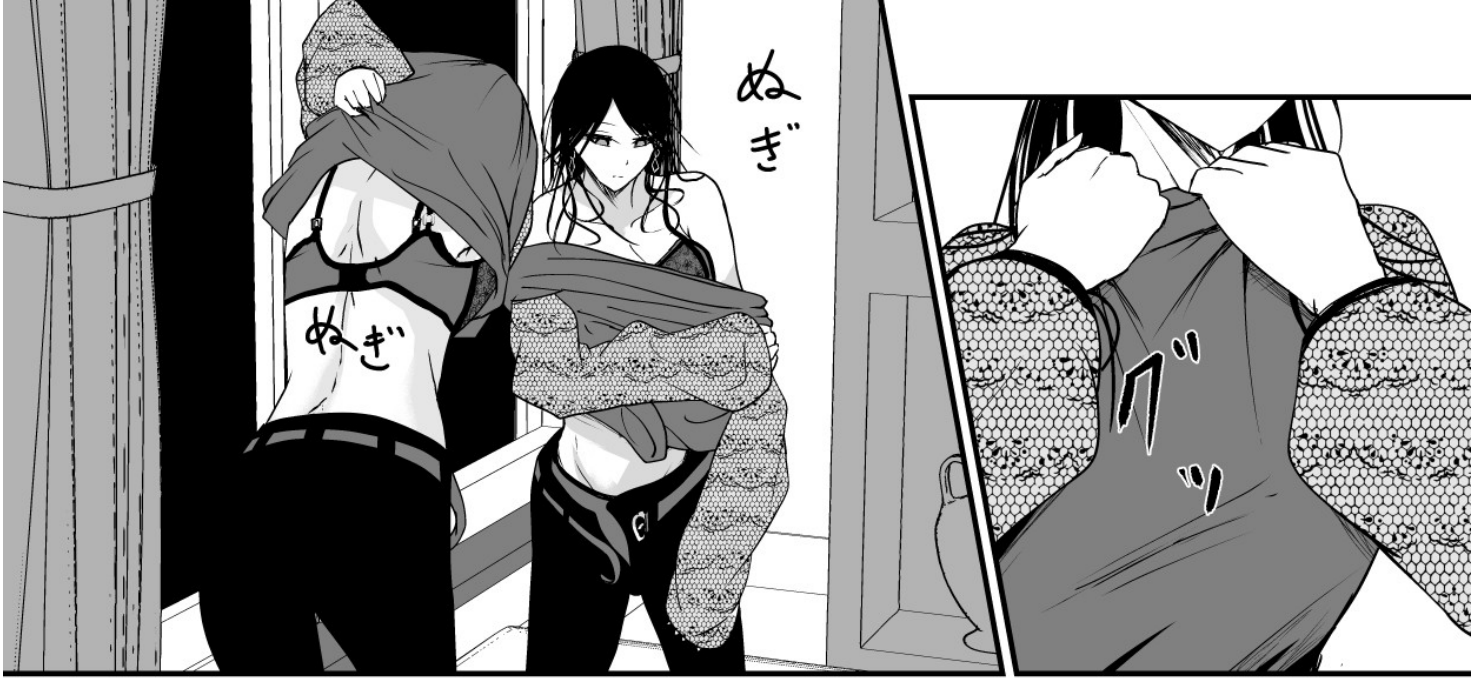

どっかいった
まあいっか
どうせ処分する予定の絵だ
ゴゴゴ
――っったあああああ
何……
……
誰？……

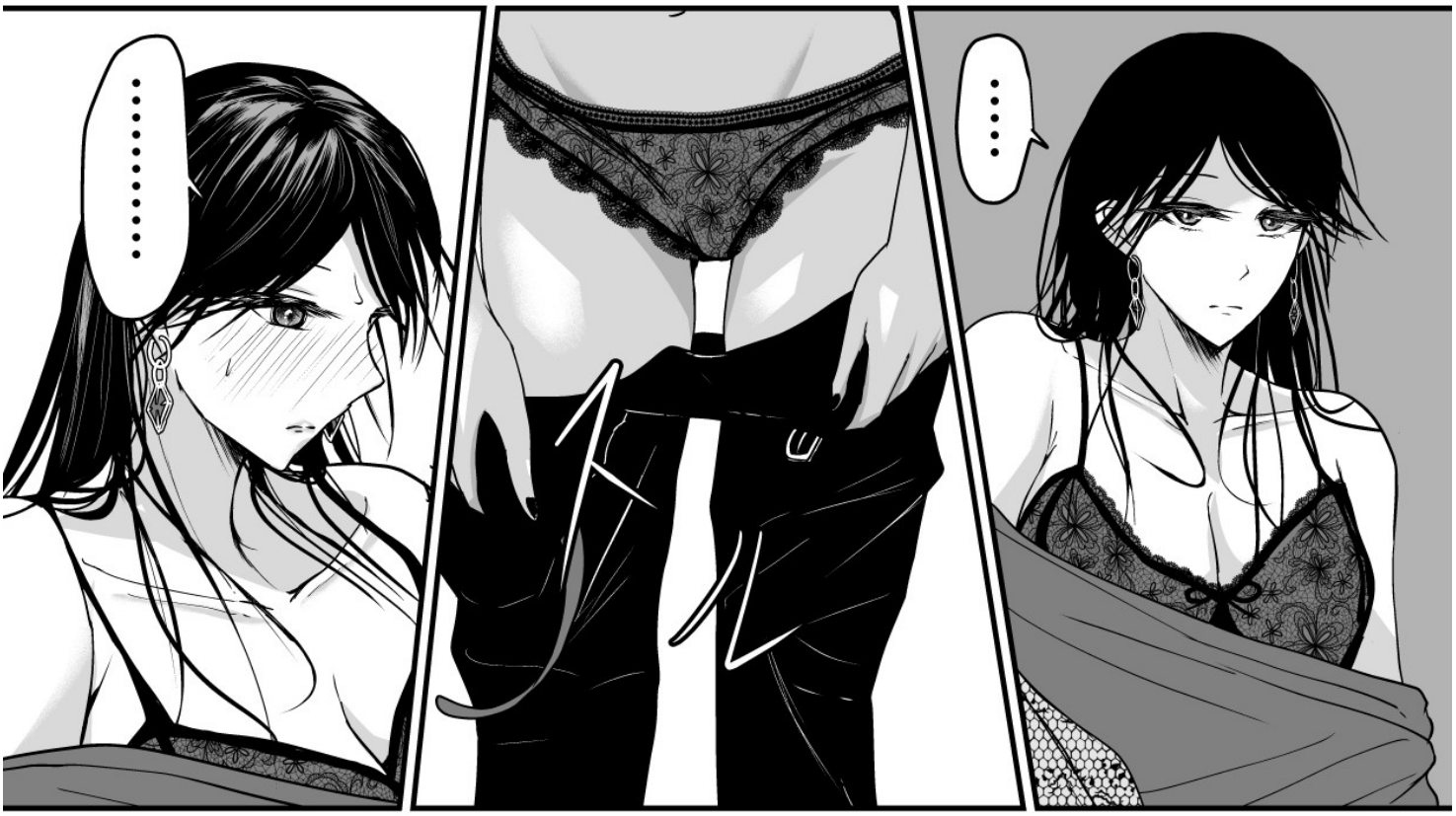

え？？
!?
わた……
なんで……
……なにが……
……？
!?

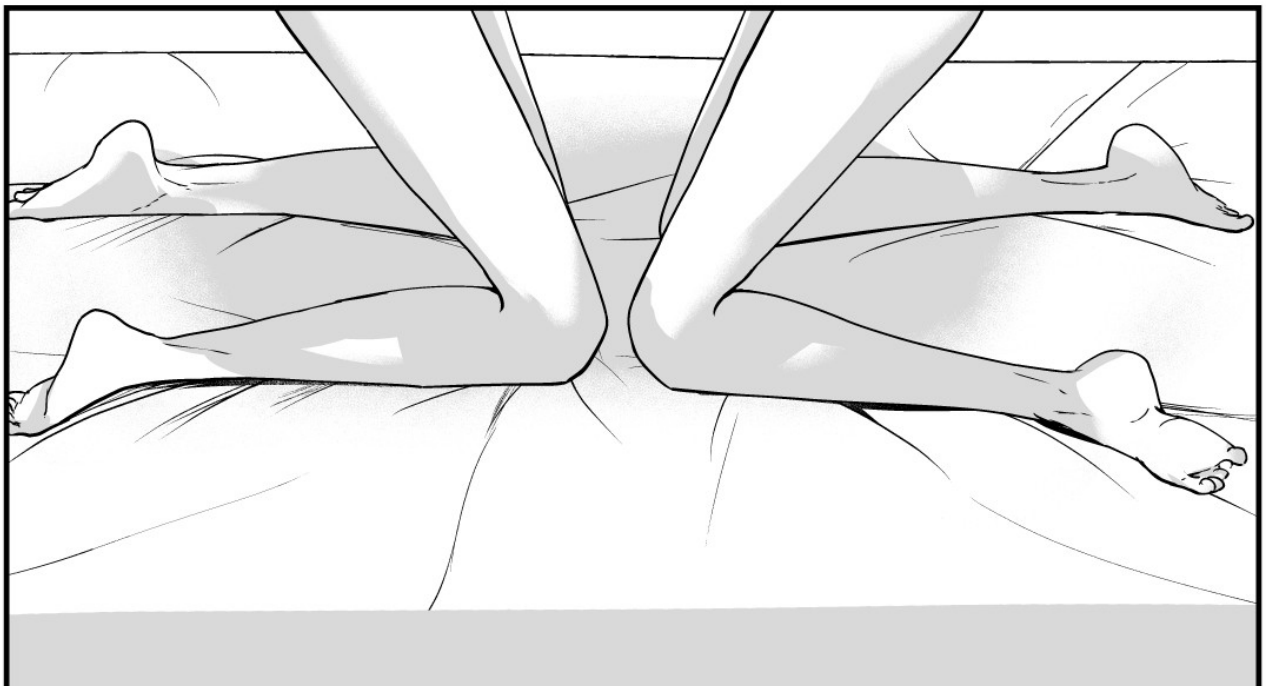

チッ
チッ
チッ
チッ

私だ・・・・
私がいる・・・
ドク
ドク
これ・・・
夢？
私・・・
いつのまに
寝ちゃってたん
だろう・・・
ドク
ドク
どうしよう・・・
私がいる・・・
私がいる・・・
覚めないように
するには
どうしたら・・・
ドク
ドク
私がいる・・・
私がいる・・・
ドク
ドク
いや・・・
もうどうでもいい
ずっと
したかった
夢が
今目の前に
あるのなら・・・
やることは・・・
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ

チュ
ちゅ
ん
ん
フゥ
フゥ
フゥ
フゥ
かわいい
かわいい
チポッ

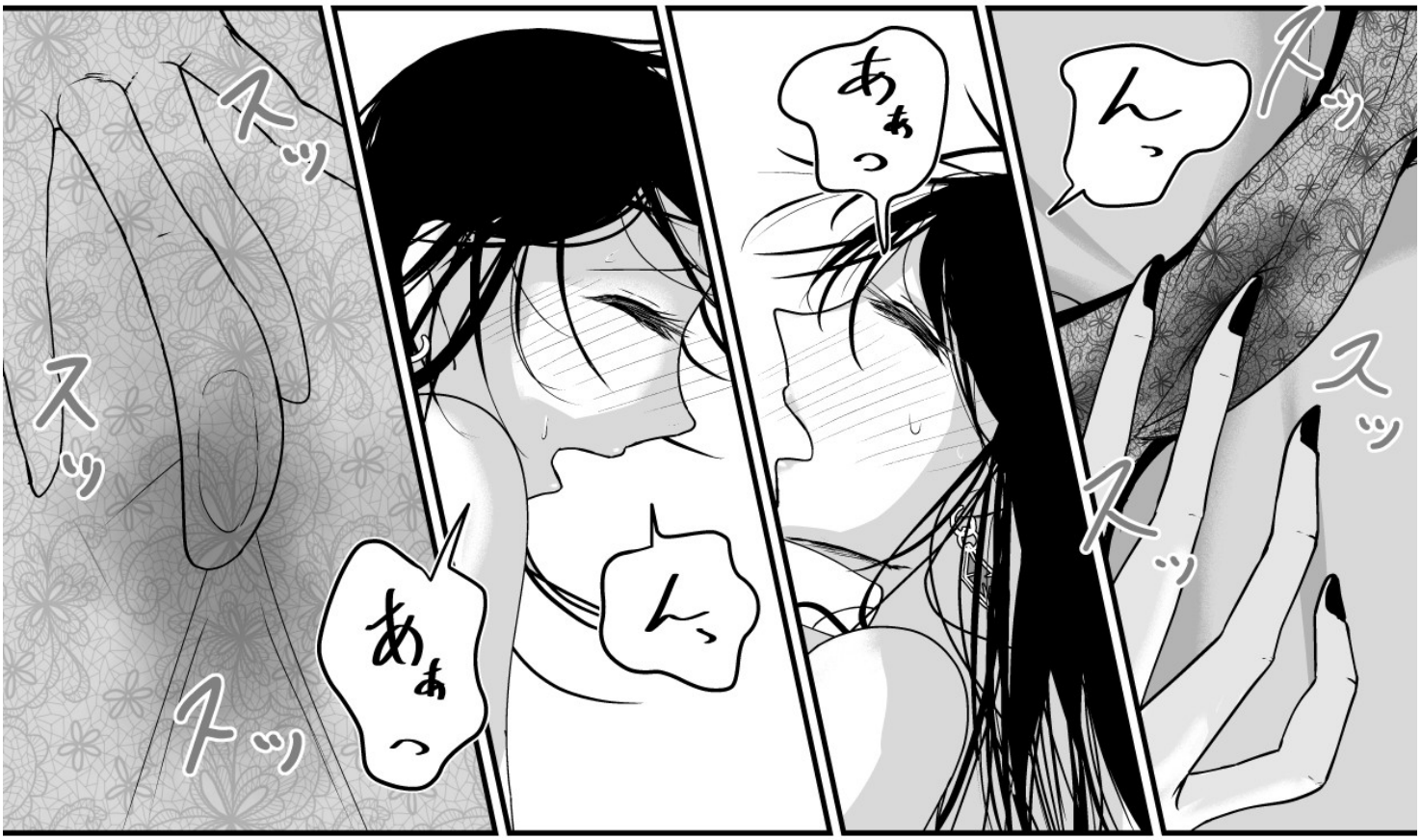

ぬぎ
ぬぎ
グッ

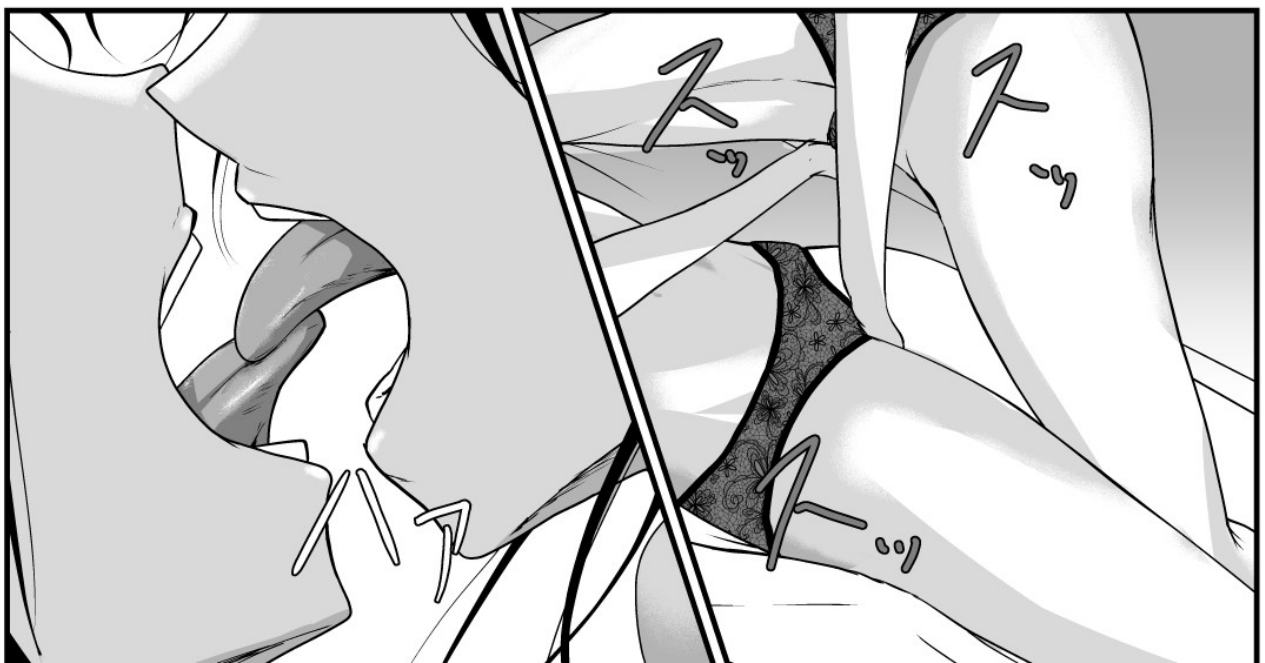

……
……



わ、私が最初上でいい？
……いいけど
どき
じゃ、じゃあ…
ぎゅ
レ
ん…
ん…
むにっ

あっ
スッ
スッ

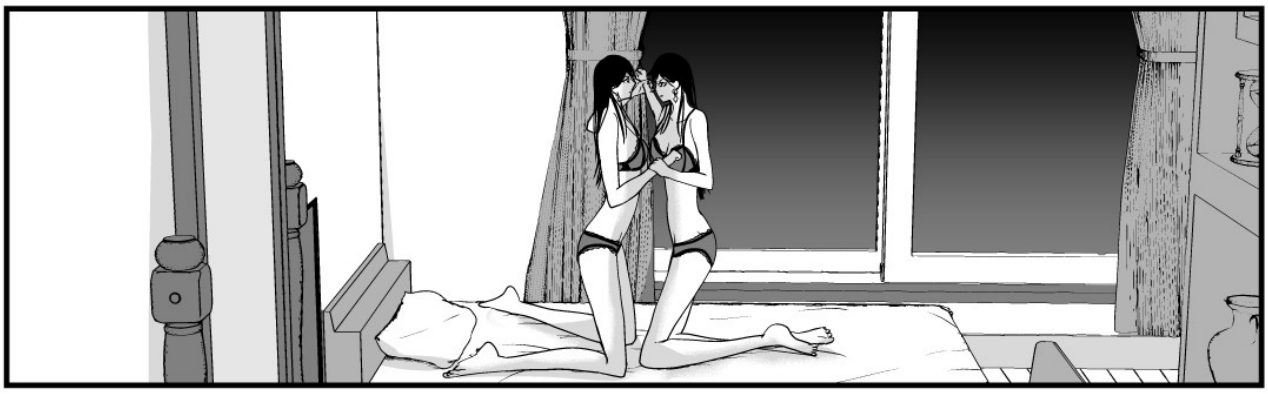

スッ
スッ
あぁっ
ん
あぁっ
ん
スッ
スッ
スッ


スッ
スッ
ハァ
スッ

グニ
ッ
ビク

はあ…
…はあ…
はあ…
…はあ…
じゃあ次…
私が上に…
だめ…
…私が上
え
もう…
わがまま
言わないでよ
こういうのは
本物に譲る
もんでしょ
え
じゃ、じゃあ
私が
は？

ちょっ
このっ
ふざけないでよ
ふざけてないって
アンタが偽物なんだから・・・・

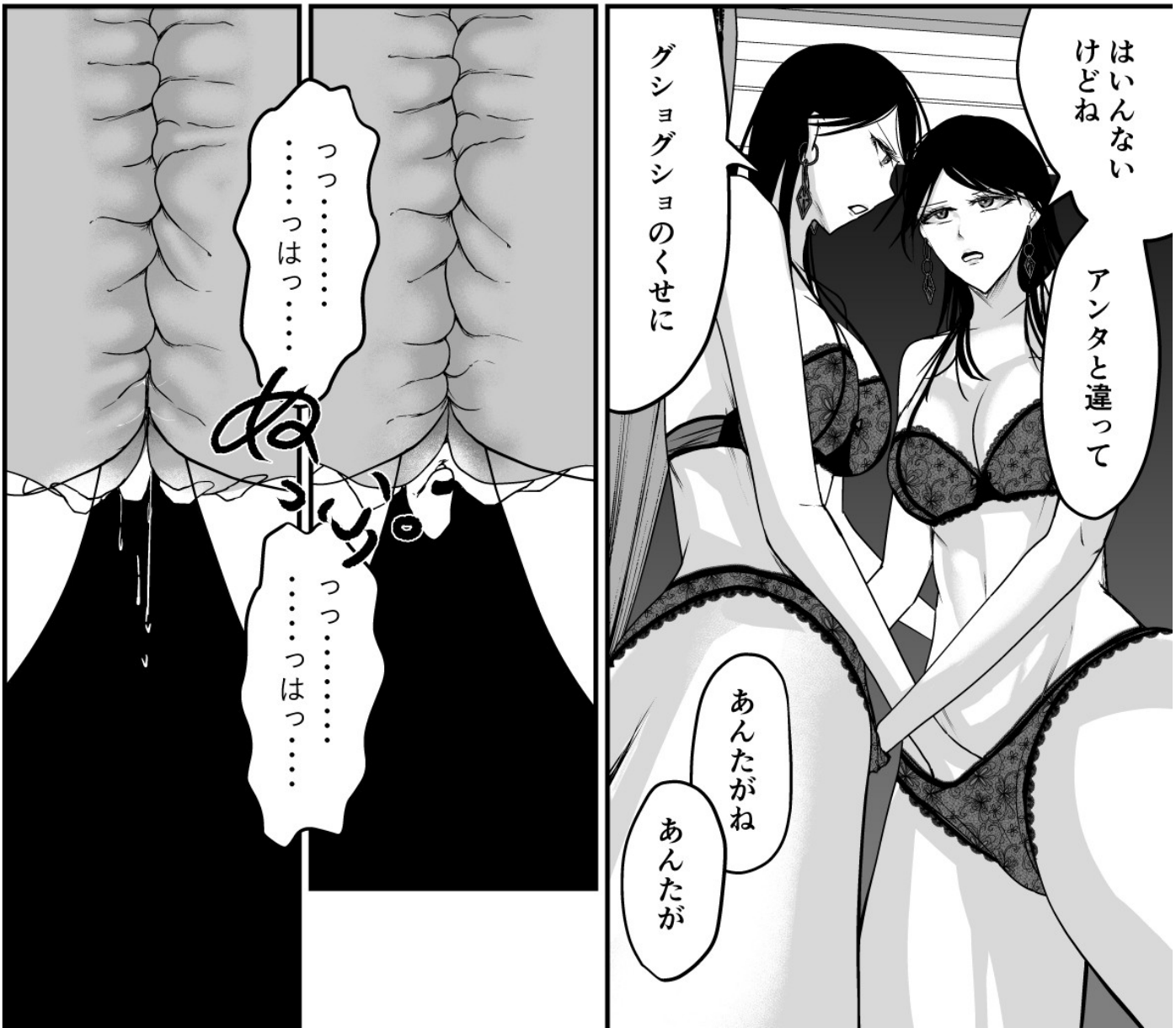


え？
え？

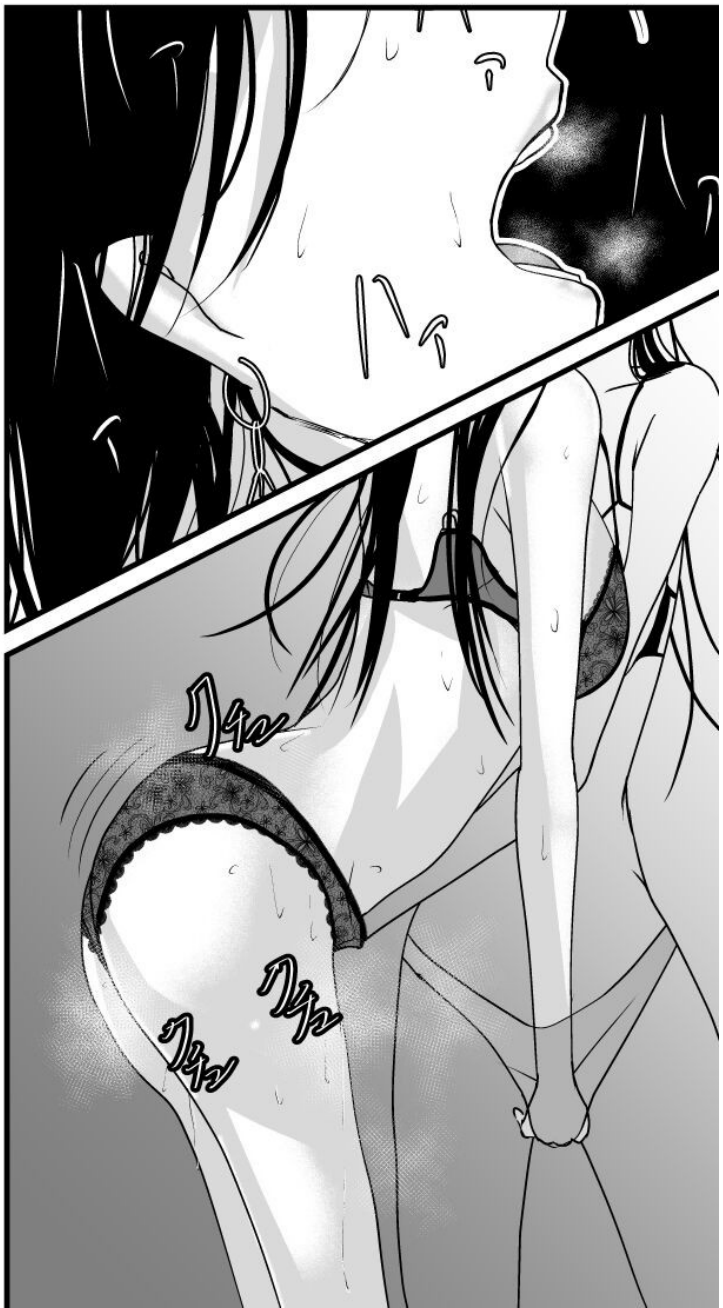
え
アンタが偽物じゃないの!?
違う!
アンタが突然現れたんじゃない!
私が本者!
自分が本物って思い込んでる・・・
なんで・・・?
あ!?あんたでしょ!
あんな気持ちよさそうにイったくせに!
は!?イって・・・
ない!イってない!!
あんたに合わせてあげただけ!
はああ!?嘘つけっ
嘘じゃないっ
ガシッ

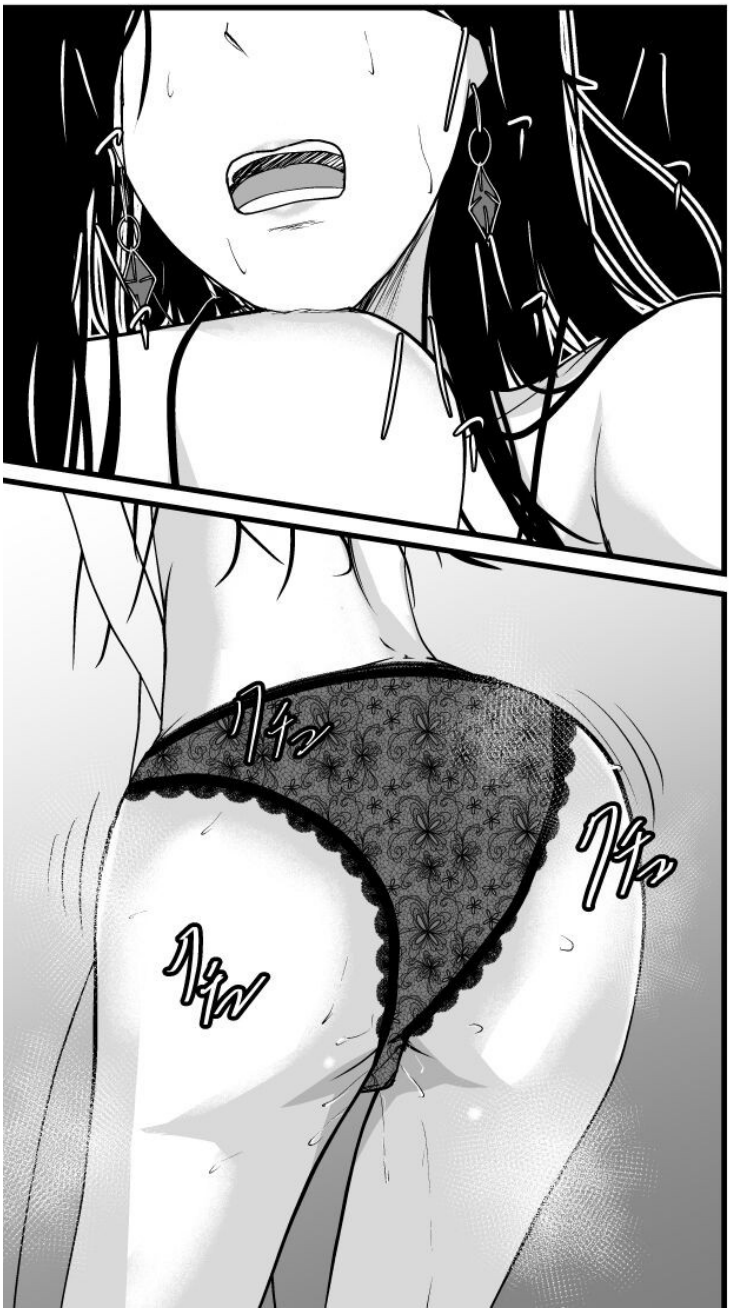
本物様に逆らうな！
偽物のくせに！
ああ!?
アンタもイってたでしょーが！
偽物は本物にイかされるんだよ！
弱いの！偽物だから！
偽物がっ
イッ
ほらっ
ヒクン
おもいっきり濡れてんだろうが！

なにすんだよ！
ッ……偽物のくせにっ
ほら、挿れてやるから体起こせよ


はいんないけどね
アンタと違ってグショグショのくせに
あんたがね
あんたが
っっ……
……っはっ……
っっ……
……っはっ……

グニュ
…はいっっっっ…
……て……あっ……
ああっ……
ああああああ～～～～
……っあっあああああ
キモイ声出すな
おまえの声だろ？
おまえだよ
おまえ

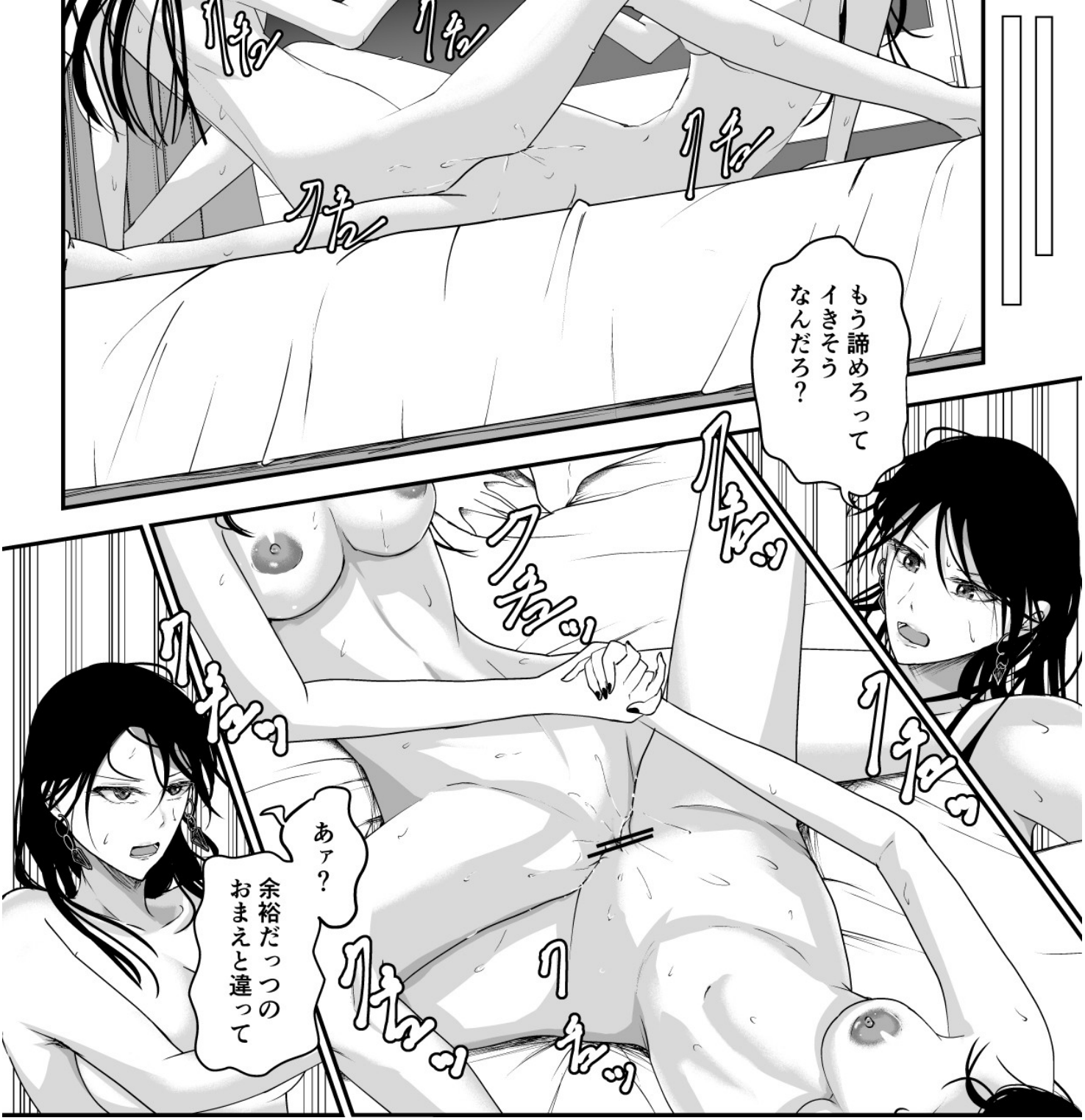




・・・お・・・おい・・
・・・イくとこ
見せろ・・・・
やだよ・・・
おまえが見せろ
わ、私はどうせ
イかないから
気持ちよさそう
してんだろが・・・
してねえ・・っ！
おまえだけ
イくんだよ・・
おまえだけ・・
見てて
やるから・・・
おまえだけ
イけ・・・っ！
ナデナデナデナデ
ナデナデナデナデ

バーン
……っい…
……っ…
けっ…！
!!
ビックン

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
さ、さすがにイったでしょ
・・・・・・・・・・あんたもね
でもあんたが先に・・・
ぜ～～ったいおまえが先にイった！
嘘つけ！おまえイくときいっつも目つぶんだろ!?
ふざけんな！おまえが先だ！
私はおまえがイくとこみたんだ！
なんで知ってんだよ！変態野郎が！
次絶対おまえだけイかすからな！
上等だよ！早く脱げド雑魚！
命令すんな!!おまえから脱げ！
命令すんな!!


もう諦めろって
イきそう
なんだろ？
あァ？
余裕だっつの
おまえと違って

強がんな！
強がって
ない！
とっとと
イけよ！
おまえが
イけ！

はっ……はっ……
は……あ……はっ
グチュッ
グチュッ
はっ……
……っっあ
グチュッ
ビクッ
んあっ

はあ……はあ……
……はあ……っ
このっ
ジュルルルルッ
ジュルッ……
絶対上取らせ
ねえからな！
んぁ……
クソッ……
てめえ!!
くっそ
偽物女が！

あ～～～
下手くそ
なんだよ
偽物
あ？
グショグショ
だろーが
おまえの
唾液だよ
馬鹿が
舐めたこと
ねえから
わかんねえん
だろ？
おまえも
ねえだろ
ド馬鹿
くそっ……
舐められるの…
やばっ……い
ジュルルルルル

やばい……
もう……
はあ……
……はあ……
今度こそ……
……おまえが……
先だろ……
69じゃ判り
辛いんだよ阿保
おまえのせいだろ
おまえのせい
……今度も
おまえが先……

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
絶対イくとこ見てやる
クチュ

ワナワナ
ナクナクナク

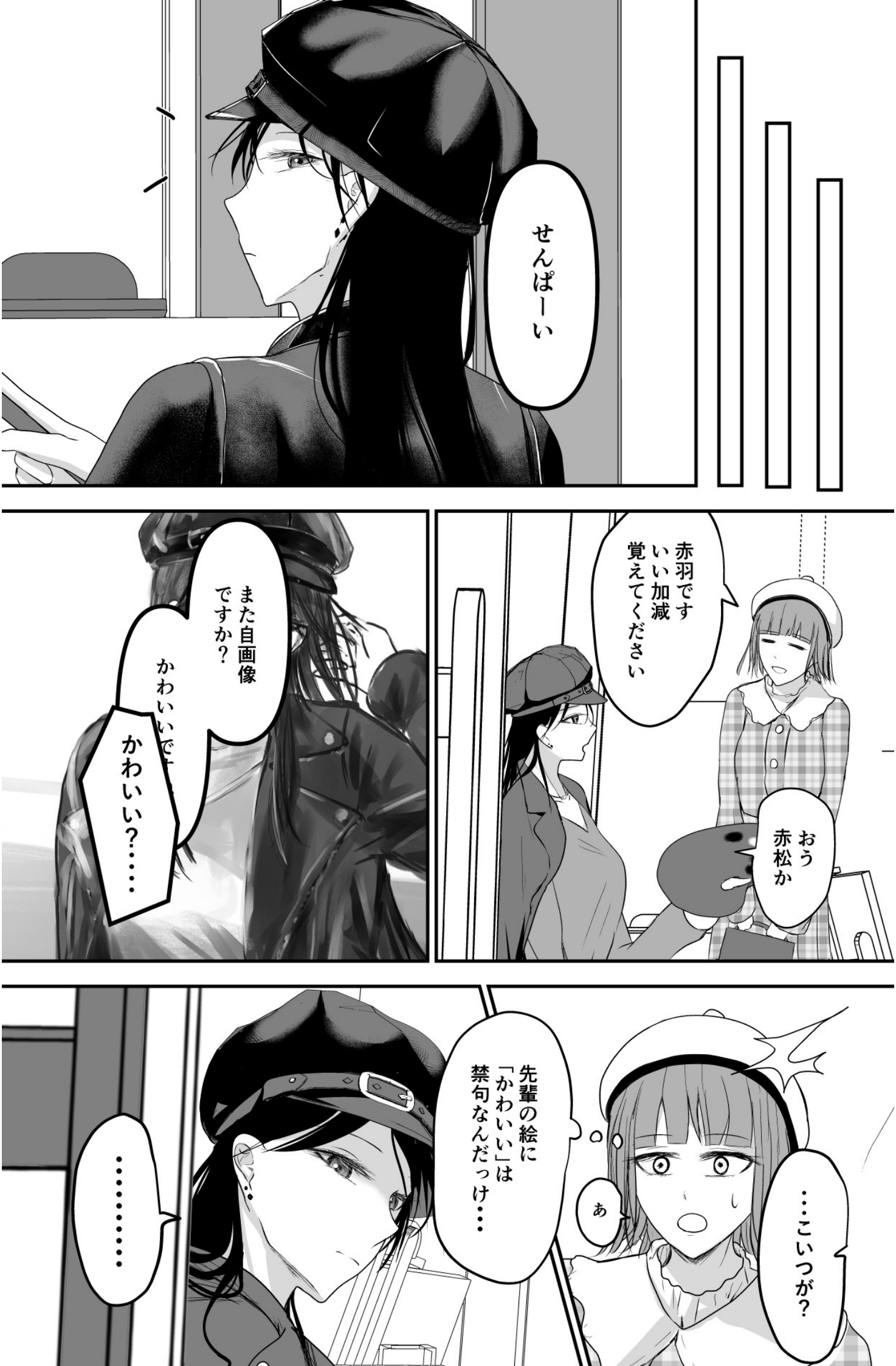
ガニッ
んん

もっかい!!
もっかい!!
もっかい
イけっ!!
もっかい
イけっ!!
イけっ!!
イけっ!!
イっっっ!!!……

プシャアアア

ハァ
ハァ
ハァ

うげっ
べちゃ
なによ……
……こいつ……
イキ顔はちょっと
かわいいじゃん……
べっちゃり
イヤーーー


せんぱーい
赤羽です
いい加減
覚えてください
おう
赤松か
また自画像
ですか？
かわいいです
かわいい？……
……
先輩の絵に
「かわいい」は
禁句なんだっけ…
あ
…こいつが？

まあそこそこね
私には
敵わないけど
昨日も私が勝ったし？
そ、そうですよね・・・
勝った・・・？

なんか・・・先輩、
最近機嫌
いいような・・・
ところで
黒しか
使わないん
ですか？
せっかく
油絵なのに
もったい
ないですよ
他にも使えるのに
あえて黒だけ使うのが
いいんじゃない
わかって
ないわね

なんで
黒なんです？
んー？
それはねー

黒はね
何者にも
染まらないの
だから好き

うーん・・・・
なんか
先輩のこと
よくわかんなく
なってきたかも・・・
まってなさいよ
今日も私が・・・

当サイト内の全ての絵と文の転載はご遠慮ください。

All pictures and text contained within this site may not be reproduced.

请勿转载本网站上的任何图片和文

당 사이트 내의 모든 그림과 글의 전재는 삼가 주시기 바랍니다.

本作品はフィクションです。
実際の人物・団体・事件とは一切関係ありません。

This is a work of fiction.
It has no connection to any real people, groups, or events.

请勿转载本网站上的任何图片和文

본 작품은 픽션입니다.
실제 인물, 단체, 사건과는 일절 관계가 없습니다.

タイトル：ブラックキャンバス
発行日　：2023/12
著者　　：Ringo
https://www.pixiv.net/users/6464074
https://twitter.com/Oringo366